

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	環境政策課長	植地 由美子
環境-02 環境基本計画推進事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 環境政策課 関連課	
総合計画上の位置付け	分野	生活環境	施策の方針	次代に向けたエネルギー・環境対策の推進

1 事業の目的

対象	市民等
意図	鎌倉市環境基本条例の3つの理念に基づき、鎌倉市環境基本計画を推進するため
効果	環境共生都市の創造に向けた具体的な目標達成のために、市民・事業者・滞在者・行政が環境に関心を持ち、環境に対する責任と役割を理解し、環境保全活動に自ら取組み、その活動を広げ、社会全体に定着させる。

2 平成26年度に実施した事業の概要

「鎌倉市環境基本計画」を推進するため、鎌倉市環境審議会において、各施策の進捗状況に関する点検・評価を行い、計画に対する進行管理を図った。 国のエネルギー施策の動向等を注視しながら、「鎌倉市地球温暖化対策地域推進計画」の見直しの準備をした。 地域における地球温暖化対策をはじめとする環境保全施策を推進するため、環境マネジメントシステムや環境教育の推進、緑のカーテン設置、雨水貯留槽設置助成など環境保全行動の普及・啓発を行った。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	177,464人	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数					
運営資源状況	当初予算(千円)	7,335	決算値(千円)	4,922	/
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他	1,630	その他	1,373	
	一般財源	5,705	一般財源	3,549	
	人員配置数	2.5	人員配置数	2.5	
事業経費	人件費(千円)	19,353	人件費(千円)	18,872	/
	総事業費(千円)	26,688	総事業費(千円)	23,794	
	市民1人当りの経費(円)	151	市民1人当りの経費(円)	134	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	鎌倉市環境基本計画の平成27年度改訂に向けて、資料収集や調査を行うとともに、本市環境マネジメントや地球温暖化対策のあり方について検討する。				
課題解決のために行った平成26年度の取組	鎌倉市環境基本計画及び鎌倉市地球温暖化対策地域推進計画・鎌倉市環境教育推進計画の改訂に向けて、調査を行うとともに鎌倉市環境審議会委員の意見や指導を受けた。本市環境マネジメントの手法については大幅な見直しを図った。				<input checked="" type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	鎌倉市環境基本計画及び鎌倉市地球温暖化対策地域推進計画・鎌倉市環境教育推進計画の改訂を27年度中に行う。本市環境マネジメントについては、新たな手法を定着させる。				
効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない			
	関連・類似事業との統合はできないか	1. 統合できる			
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある			
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない			
有 効 性	今後市が実施すべき事業か	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、今後も市が実施する必要がある			
	事業の成果は得られているか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、成果を計ることはなじまない			
公 平 性	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している			
	受益者負担は公正・公平か	△. 負担未導入	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない		
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○. 協働実施済	○-2. 既に市民等と協働して適格に事業を実施している		
			協働実施済の場合のパートナー NPO法人谷戸の会等		
事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒ <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒	見直しの種類 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	エネルギー計画推進事業を本事業に統合し、拡大する。	
				事業へ統合	
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	エネルギー計画推進事業予算を合算する。		
総評	二酸化炭素排出量の削減はもとより、地球温暖化への適応や持続可能な発展といった更に一步踏み込んだ施策の展開が求められている現状において、現状に則した環境基本計画の策定と施策の実施に努める。				

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	市役所における紙類・文具類調達に対するグリーン適合品調達率						単位	%	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
本市環境マネジメントにおいて、職員がグリーン適合品を意識することは重要であるため	目標値	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%				
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位	人	指標の傾向	↗	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
指標の内容							単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31				
	目標値										
	実績値										
	達成率										
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方											

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input checked="" type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--